

東京工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	特別輪講	
科目基礎情報							
科目番号	0227			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電子工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	一戸 隆久,大塚 友彦,加藤 格,姜 玄浩,小池 清之,永井 翠,水戸 慎一郎,安田 利貴						
到達目標							
電子工学の分野に関連する英文資料などを読み、輪講形式で説明・討議を行い、英文資料の読解力と輪講における発表・質疑・応答の能力を養成することを目的とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	指導教員が指定した英文資料を正確に理解することができる。			指導教員が指定した英文資料を概ね正しく理解することができる。		指導教員が指定した英文資料の内容を全く理解することができない。	
評価項目2	指導教員が指定した英文資料の内容について、十分に説明・解説を行うことができる。			指導教員が指定した英文資料の内容について、基本的な部分の説明・解説を行うことができる。		指導教員が指定した英文資料の内容について、全く説明・解説を行うことができない。	
評価項目3	輪講時の進行に積極的に貢献している。			輪講時の質問や討議に参加している。		輪講時の質問や討議に全く参加していない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	5年次の専門基礎科目として位置付けられている。4年次までの学習内容をもとに、電子工学に関連する英文資料の読解力を養成するとともに、輪講における発表・質疑・応答の能力を養う。卒研室単位で実施する。						
授業の進め方・方法	指定された英文資料等について、受講学生が交代で文献を読み、その内容についての説明・解説を行い、他の学生や教員との質疑を行う。						
注意点	各指導教員に従う。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		輪講の手順や進め方を確認する。		
		2週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		3週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		4週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		5週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		6週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		7週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		8週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
	2ndQ	9週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		10週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		11週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		12週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		13週	各指導教員に従う。		各指導教員に従う。		
		14週	最終のレポートにまとめる。		各指導教員に従う。		
		15週	最終のレポートにまとめる。		各指導教員に従う。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	報告書	合計
総合評価割合	0	0	0	20	0	80	100
基礎的能力	0	0	0	20	0	40	60
専門的能力	0	0	0	0	0	40	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0